

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124270	花巻・遠野広域連携事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		11,775	10,550		-1,225
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	7,491	7,033		-458
	地方債	0	0		0
	その他	534	0		-534
	一般財源	3,750	3,517		-233

特定財源の内訳					
事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度

部重点施策における目標					
地方創生と人口減少対策					

事業開始の背景・経緯					
岩手県では国の支援制度の対象とならない市町村における広域連携の取り組みを支援するため、地域経営推進費の中に広域連携事業分を創設（公募制）。 県南広域振興圏（花巻・遠野）、県北、沿岸地域を想定。					

事業概要					
花巻・遠野観光ブランディング事業 新型コロナウイルス感染症の拡大により事業中止 花巻・遠野・平泉の魅力ある観光資源を活用した旅行商品の造成と観光情報の発信 観光施設周辺整備事業 10,550千円 両市の観光施設周辺の松くい虫被害木の処理と資源化の拡大推進 児童・生徒運動能力育成支援事業 新型コロナウイルス感染症の拡大により事業中止 ICTを活用した運動能力測定とスポーツ選手の講演会の実施 イベント・観光施設周遊事業 新型コロナウイルス感染症の拡大により事業中止 両市のイベントや公共施設周遊を組み合わせたスタンプラリーの開催					

担当部署	03100000 総合政策部 秘書政策	担当課長	菅野 圭
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細 1			
-----------	--	--	--

- 花巻・遠野観光ブランディング事業 新型コロナウイルス感染症拡大により事業中止
- 観光施設周辺環境整備事業 10,550千円
 内陸と沿岸とをつなぐ道路の開通、2021年開催の東北DCなどを機に、令和元年度より実施している広域での「まなびキャンパスカード」対象施設周辺の環境整備（松くい虫被害木等の支障木の伐採）を実施する。さらに、伐採後の支障木のうち資源化可能な木材について、二次利用の拡大を推進する。
 このことにより、両市が連携して施策の重点化を図ることにより被害木処理、資源化の効果の早期発現が期待できる。
 委託料 10,550千円（内地域経営推進費：7,033千円 10,550千円×2/3）
- 児童・生徒運動能力育成支援事業 新型コロナウイルス感染症拡大により事業中止
- 観光イベント・観光施設周遊事業 新型コロナウイルス感染症拡大により事業中止

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124270	花巻・遠野広域連携事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124280	総合企画アドバイザー活用・連携事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		726	394		-332
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	726	394		-332

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

4 多様な産業の創出と連携を促し、生産性向上による高い付加価値を生み出します
--

事業開始の背景・経緯

人的ネットワークやフットワークを有する民間の方をアドバイザーに起用し、外部の視点から市政全般の課題解決や活性化を目指すもの。
--

事業概要

<p>総合企画アドバイザー業務 394千円</p> <p>主な業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方創生 ・農林産物の販路開拓、拡大（6次産業化、農商工連携関連を含む） ・市内企業への企業訪問を通じた企業活性化 ・観光PR ・企業誘致にかかる情報収集（必要に応じて企業訪問）
--

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

<p>食品加工業や誘致企業などの市内関係者からは、いっそうの関係構築や販路開拓・拡大に向けた取り組みを強化いただきたいとの要望がある。</p>

事業手法の詳細 1

<p>1 総合企画アドバイザー活動費用および市産食材PRにかかる経費 265千円（前年度比 411千円）報酬150千円、費用弁償115千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要 花巻市総合企画アドバイザーの中村勝彦氏には、就任前の(株)あおぞら銀行勤務時から高鉦菓子舗の菓子類や佐藤ぶどう園の房ごとの干しぶどうを店舗のノベルティに採用いただいたほか、名古屋市内の飲食店で花巻市産食材（(株)エーデルワイン、高源精麦(株)）の導入や食材PRに尽力いただき、本市の産業振興に寄与いただいたもの。 これらの実績・活動状況を鑑み、同氏が有する豊富な人的ネットワークやフットワークを市政の課題解決や活性化などにつなげることを目指し、本事業を平成29年8月から実施しているもの。 ・事業概要 地方創生 農林産物の販路開拓、拡大（6次産業化、農商工連携関連も含む） 市内企業への企業訪問を通じた企業活性化 観光PR 企業誘致にかかる情報収集（必要に応じて企業訪問） その他 ・事業実績 ジェイアール東海フードサービス(株)との連携による市内産食品の導入 ロイヤルホールディングス(株)との連携による市内産食材の継続的な導入の検討 花巻市産食材と観光資源のPR（花巻ツアーの開催） 東北地方への新たな事業展開を検討する企業への訪問・折衝 本務の金融機関におけるキャンペーンでの市内企業の商品採用 <p>2 事業推進に関する打合せ等の経費 129千円（前年度比+79千円）職員旅費116千円、印刷製本費13千円</p>

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124280	総合企画アドバイザー活用・連携事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3